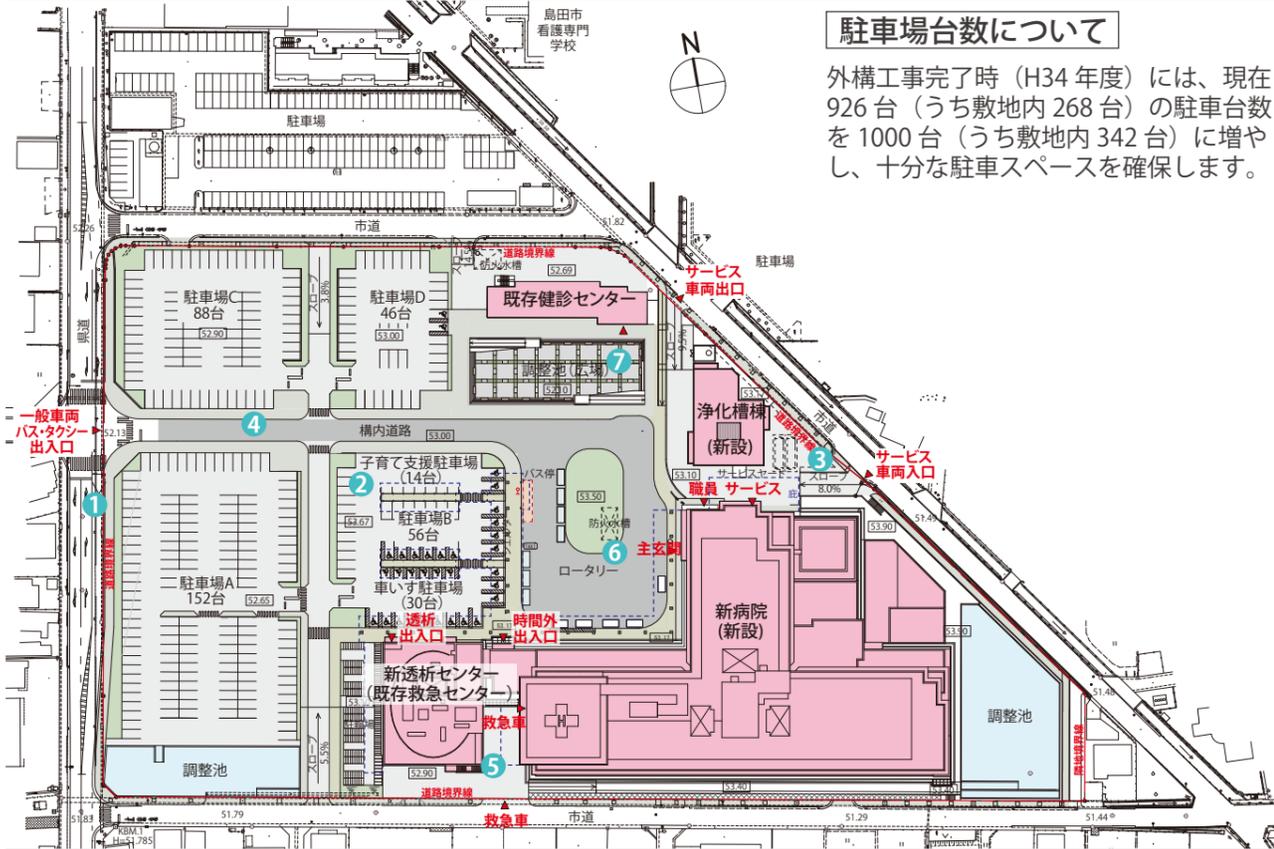


3 配置計画図



駐車台数について

外構工事完了時 (H34 年度) には、現在 926 台 (うち敷地内 268 台) の駐車台数を 1000 台 (うち敷地内 342 台) に増やし、十分な駐車スペースを確保します。

十分な駐車スペースと広いロータリーを整備し、主玄関まで安全な動線を確保します。

- ① 新病院へ進入するために新たに右折レーンを整備し、車両の渋滞を緩和します。
- ② 屋根 (シェルター) 付の子育て支援駐車場を整備します。
- ③ 一般車両とサービス車両を分離し、安全性と効率性を確保します。
- ④ 敷地出入口から駐車場までの間は長い車路を整備し、車の滞留長を確保することで県道の渋滞に配慮します。
- ⑤ 救急車の進出入口を分離すると共に、大庇を救急ヤードに設置します。
- ⑥ ロータリーには路線バス、タクシー、一般車両の停車スペースを十分確保します。
- ⑦ 憩いの場となる調整池機能を備えた広場を整備します。

4 スケジュール

平成29年		平成30年		平成31年		平成32年		平成33年		平成34年	
1月	7月	1月	7月	1月	7月	1月	7月	1月	7月	1月	7月
設計期間											
新病院建設工事 33ヵ月											
仮設駐車場工事 8ヵ月											
道水路付替工事 6ヵ月											
開院準備 3ヵ月											
改修工事 (既存救急センター等) (現病院) 4ヵ月											
解体工事 (現病院) 7ヵ月											
外構工事 5ヵ月											
周辺整備工事(上水道・水門・道路整備等)											
新病院開院											
グラントオープン											

【問い合わせ先】 島田市民病院 病院建設推進課 電話 (代表) 0547-35-2111 (内線2322)

※当院 Web サイトに詳しい設計概要とイメージ動画を公開しています。ぜひご覧ください。
<http://www.municipal-hospital.shimada.shizuoka.jp>

新市立島田市民病院の概要

～基本設計が完了しました～

平成 32 年度開院に向け、新市立島田市民病院の基本設計ができあがりました。新しい市民病院は、今後の医療ニーズに対応するとともに、災害拠点病院としての役割を担う市民の命と健康を守る砦です。

今後、平成 29 年度に実施設計を行い、30 年度から建設工事に着手してまいります。建設事業の円滑な推進に向け、市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

地域医療に貢献する～次世代につなぐ新しい市民病院



新病院玄関側イメージ

明るい吹抜空間を持った玄関ホール



SHIMADAプラザイメージ

開放感のあるスタッフステーション



病棟イメージ

1床室イメージ

ゆったりとした病室



4床室イメージ

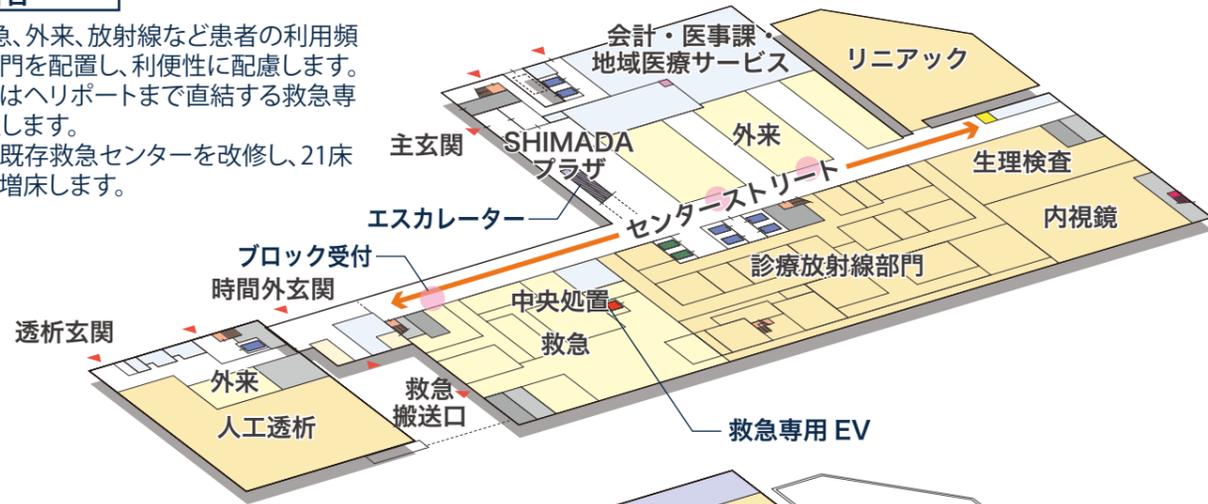
1 新病院建設概要

建設場所	島田市野田 1200 番地の 5 (現東側駐車場付近)	構造	新病院：鉄骨造 (免震構造) リニアック棟：鉄筋コンクリート造 (耐震構造)
敷地面積	約 32,000 m ²	病床数	445 床【一般病床 405 床 (うち感染症病床 6 床、結核病床 4 床) 回復期リハビリテーション病床 40 床】
建築面積	約 9,200 m ² (既存健診センターを除く)	総事業費	約 241 億円 (建設費約 196 億円、医療機器等約 37 億円、その他約 8 億円)
延床面積	約 36,000 m ² (うち新棟約 34,000 m ² 、既存救急センター改修約 2,000 m ²) (既存健診センター除く)	竣工予定	平成 32 年度 (新病院開院)
規模	地上 7 階建 (一部ボイラー室のみ 8 階)	駐車場	駐車場 1000 台 (周辺部含む)



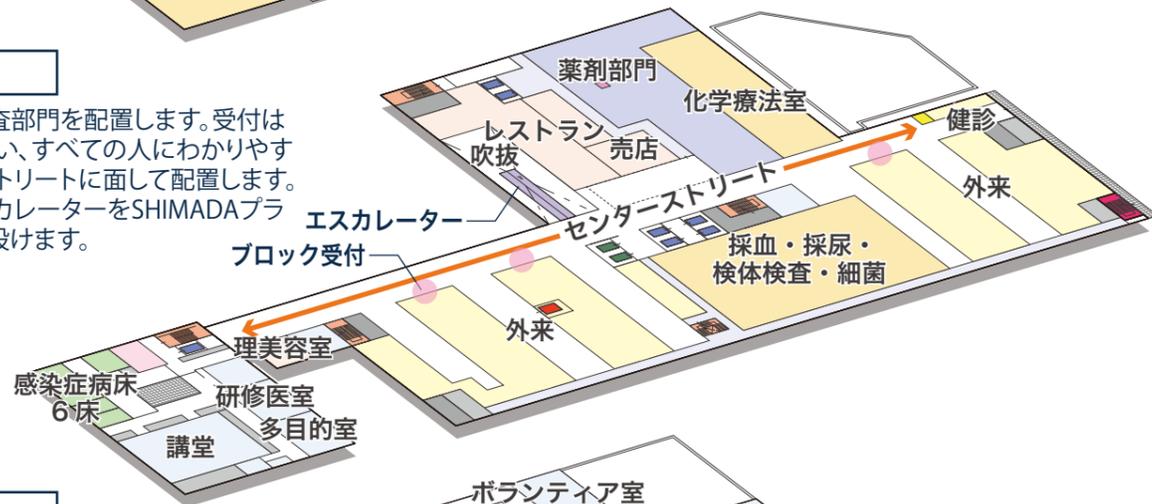
1階

1階には救急、外来、放射線など患者の利用頻度の高い部門を配置し、利便性に配慮します。救急部門にはヘリポートまで直結する救急専用EVを配置します。人工透析は既存救急センターを改修し、21床から30床に増床します。



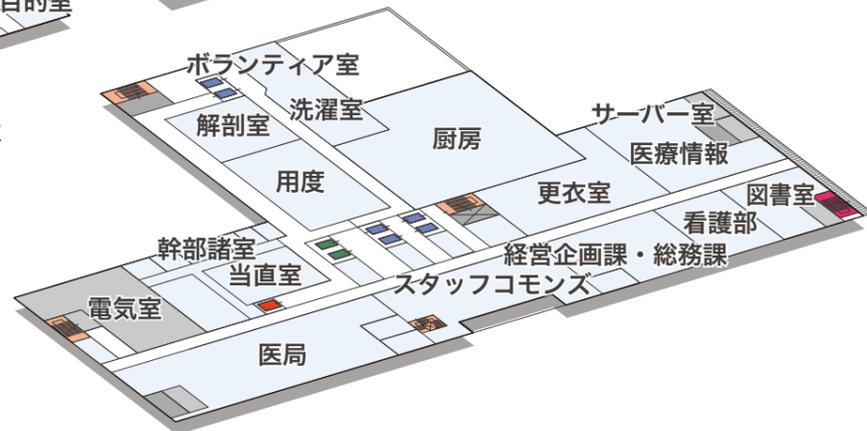
2階

2階には外来、検査部門を配置します。受付はブロックごとに行い、すべての人にわかりやすいようセンターストリートに面して配置します。1,2階を結ぶエスカレーターをSHIMADAプラザの吹抜空間に設けます。



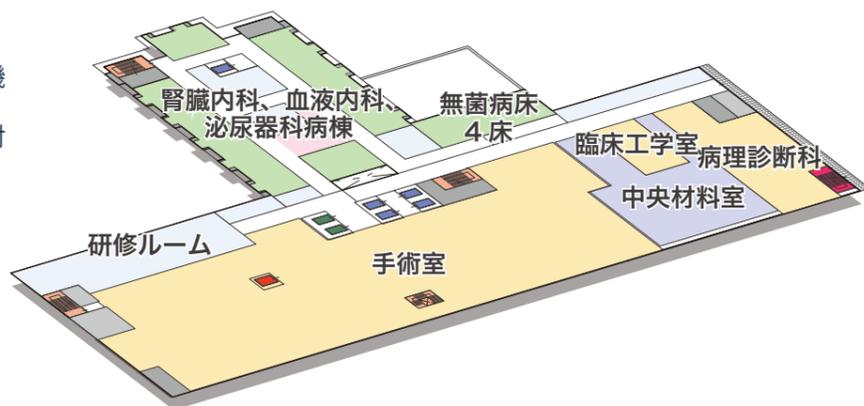
3階

限られたスペースを有効活用するため3階にスタッフゾーンを集約します。患者とスタッフの動線分離に配慮します。



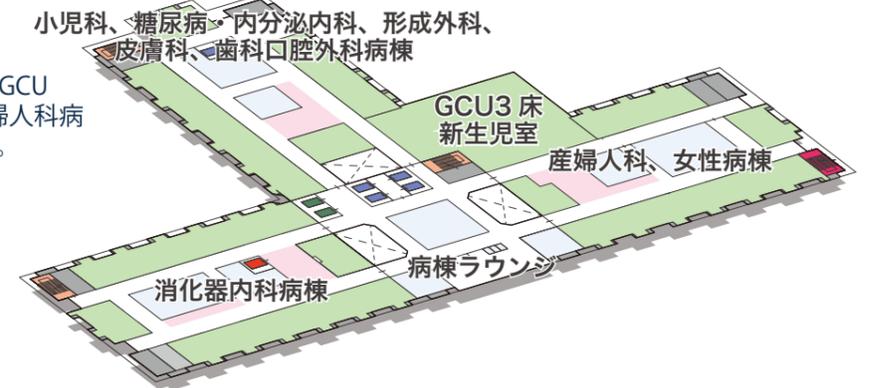
4階

4階には手術部門を配置します。最新の大型機器をそろえるとともに手術室9室のうち大型手術室を2室整備します。救急患者への迅速な対応を行えるよう手術部門と救急専用EVを直結します。北側には腎臓内科、血液内科、泌尿器科病棟を配置します。



5階

1フロアに3看護の病棟を配置します。GCU(新生児治療回復室)、新生児室を産婦人科病棟・小児科病棟に隣接して配置します。



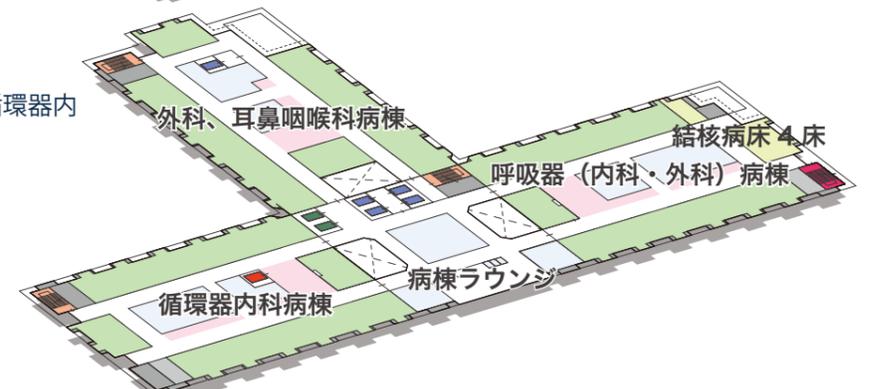
6階

6階にはリハビリ及び関連の深い整形外科、脳神経外科、回復期リハビリテーション病棟を配置します。



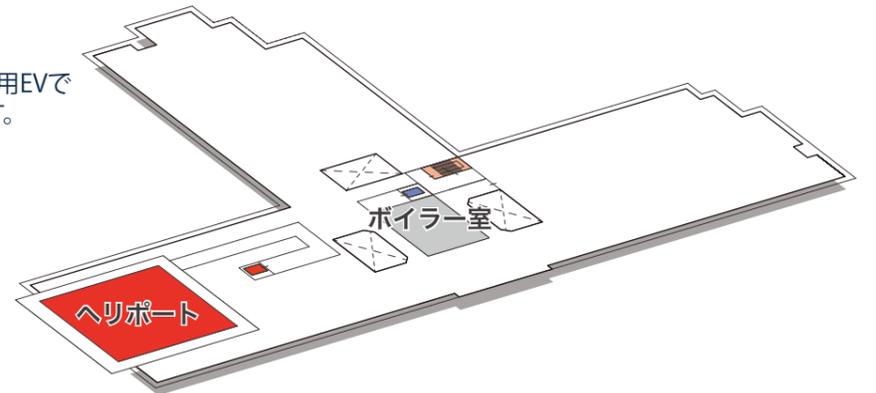
7階

救急部門からの患者搬送に配慮し、循環器内科に救急専用EVを配置します。



8階

屋上にはヘリポートを整備し、救急専用EVで救急、手術、医局、病棟に直結させます。



凡例

- | | | | | |
|------|------|----------|-------------|---------|
| 外来部門 | 管理部門 | 救急専用大型EV | スタッフ・サービスEV | 小荷物昇降機 |
| 診療部門 | 供給部門 | 乗用EV | 階段 | エスカレーター |
| 病棟部門 | | 外来専用EV | 屋外階段 | ブロック受付 |